

火薬類の保安

関東東北産業保安監督部東北支部 保安課

令和6年 火薬類事故(東北管内分)の発生状況について

令和6年に東北管内において火薬類取締法施行規則第82条第1項の規定に該当する詳報対象の事故が4件発生しました。

表1 管内の火薬事故発生件数【単位：件】

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和元年 から5年 平均	令和6年
火薬事故	5	5	4	3	6	4.6	4

表2 管内の火薬事故による被災者数【単位：人】

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和元年 から5年 平均	令和6年
死亡者数	0	0	0	0	0	0	0
負傷者数	2	1	2	4	0	1.8	0

事故を種類別に見ると、煙火が3件、産業火薬が1件となっており、その概要は次表のとおりです。

■東北管内の事故情報

○令和6年火薬類事故の概要(東北管内分)

	発生日時	発生場所	種類	死	傷	事故概要
1	1月2日 12:54頃	宮城県 白石市	煙火	0	0	【火災】住宅と接続する物置屋根にいた猿に向けて有害鳥獣駆逐用煙火を消費したところ、火災が発生し住宅も含めて全焼したものの。 原因は、有害鳥獣駆逐用煙火5連発のうち1発が物置内に積んであった薪上部に飛び、着火したものと推定される。
2	6月15日 20:50頃	青森県 弘前市	煙火	0	0	【過早発】花火大会で10号玉1玉が過早発し、安全距離内で3箇所の枯草に引火したが花火師が直ちに消火した。火災認定はなし。 原因は、煙火発射時に導火線が筒口に接触、損傷したことにより、導火線内に空隙が生じ導火線が速燃したものの。

3	6月21日 16:30頃	秋田県 男鹿市	産業火薬	0	0	【飛石】採石場においてベンチ発破を行ったところ、飛石が発生し約230m離れた位置の乗用車後部に当たり破損した。 原因は、岩盤に亀裂(節理等)があり、岩盤の弱い部分から飛石が発生したものと推定される。
4	11月9日 19:30頃	宮城県 川崎町	煙火	0	0	【黒玉】花火大会における煙火消費中に、未開発の煙火が地上に落下した疑いがあったため、煙火消費後関係者が付近を捜索したが発見できず、翌朝関係者が打揚箇所から57m箇所(安全距離40mの範囲外)で黒玉を発見した。 煙火が開発しなかった原因は不明。

注) 「死」は死亡事故、「傷」は重傷、軽傷の人数。

※以上は、2025年5月1日までに当部が知覚した情報に基づき作成したもの。